

5月の広布史クイズ

第1問

池田先生が第3代会長に就任されたのは
昭和何年の5月3日?



- ① 昭和26年
- ② 昭和35年
- ③ 昭和43年

5月の広布史クイズの答え

学会の広布史に^{さんぜん}燦然と輝く5.3「創価学会の日」。

今月は「5.3」にまつわるクイズを通して、学会の歴史を学んでいきたいと思います。

第1問

池田先生が第3代会長に就任されたのは昭和何年の5月3日?

- ①昭和26年
- ②昭和35年
- ③昭和43年

(正解) ②昭和35年5月3日

(解説) 池田先生は、昭和35年5月3日に第3代会長に就任されました。

池田先生は、第3代会長就任の挨拶^{あいさつ}の中で、恩師・戸田先生の七回忌までに300万世帯の弘教^{くきょう}達成を誓いました。

①の昭和26年5月3日は、戸田先生が第2代会長に就任された日であり、「5月3日」は、師弟を貫く^く出発の日、として創価学会の歴史に刻まれています。

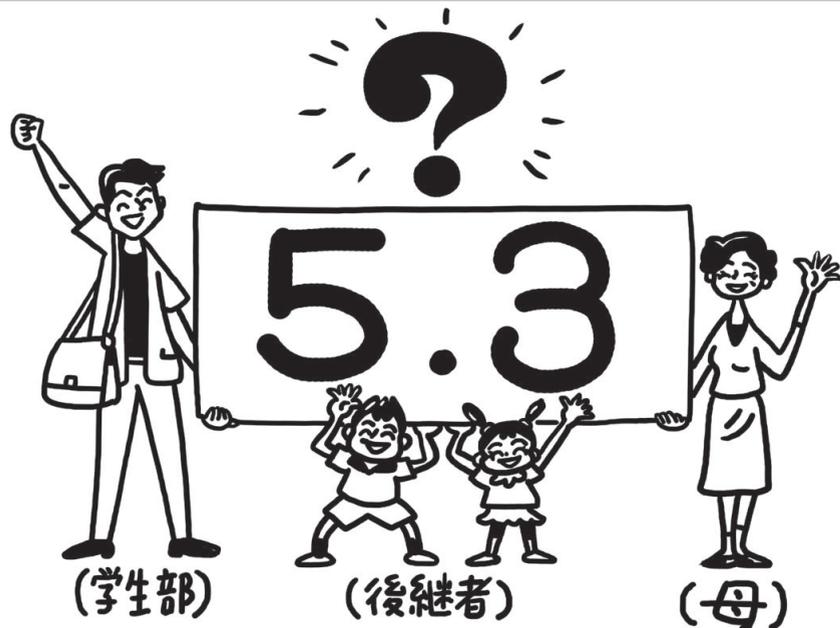
③の昭和43年は、池田先生が「日中国交正常化提言」をされた年です(9月8日)。



5月の広布史クイズ

第2問

5月3日は「創価学会の日」ですが、もう一つ別の記念日があります。それは何の日？



- ①「創価学会後継者の日」
- ②「学生部結成記念日」
- ③「創価学会母の日」

5月の広布史クイズの答え

第2問

5月3日は「創価学会の日」ですが、もう一つ別の記念日があります。それは何の日？

- ①「創価学会後継者の日」
- ②「学生部結成記念日」
- ③「創価学会母の日」

(正解) ③「創価学会母の日」

(解説) 昭和63年4月27日、第1回全国婦人部幹部会の席上、池田先生より「学会でもっとも大切な記念日である『5月3日』を『創価学会母の日』としたい。そして6月10日の『婦人部の日』とともに、^{たた}「広布の母、である婦人部の皆様を最大限に称え、その労を顕彰する日としてはどうか」との提案があり、出席者全員の賛同により、5月3日が「創価学会母の日」として制定されました。

※「創価学会後継者の日」は5.5、「学生部結成記念日」は6.30です。



5月の広布史クイズ

第3問

戸田先生が第2代会長に就任された
当時の創価学会の会員数は約何人？



- ① 約3,000人
- ② 約300人
- ③ 約30,000人

5月の広布史クイズの答え

第3問

戸田先生が第2代会長に就任された当時の創価学会の会員数は約何人？

- ①約3,000人
- ②約300人
- ③約30,000人

(正解) ①約3,000人

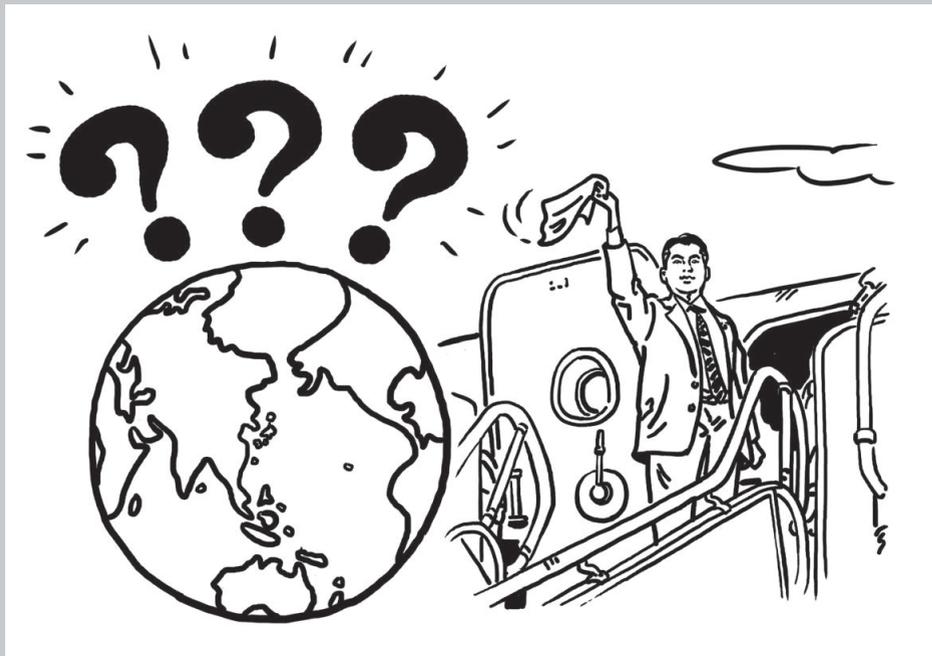
(解説) 戸田先生が、会長に就任された当時の会員数は約3,000人でした。戸田先生は、就任式で、`75万世帯、の弘教の達成を宣言しました。その烈々たる気迫と、壮大な目標に参加者は息をのむばかりでしたが、若き池田先生は、ただ一人、会場の片隅で師匠の誓願せいがんの実現を決意しました。その後、見事、75万世帯を達成しました。



5月の広布史クイズ

第4問

池田先生は会長就任の5カ月後に
初の海外訪問に向かいます。その訪問先は？



- ① ヨーロッパ
- ② インド
- ③ 北南米

5月の広布史クイズの答え

第4問

池田先生は会長就任の5カ月後に初の海外訪問に向かいます。
その訪問先は？

- ①ヨーロッパ
- ②インド
- ③北南米

(正解) ③北南米

(解説) 戸田先生は逝去^{せいぎょ}の直前に池田先生に対して「君の本当の舞台は世界だよ」と語りました。そして、第3代会長就任から5カ月後の10月2日、池田先生は初の海外指導の訪問先として、北南米へ向けて出発します。機上の池田先生の胸ポケットには恩師・戸田先生の写真^{えんげん}が納められていたそうです。今や世界192カ国・地域へと広がりを見せるSGIの淵源^{えんげん}がここにあります。

※10月2日は「世界平和の日」です。

